

TOSHIBA
Grand
Concert 2022
the 41st

東芝グランドコンサート2022
ダーヴィト・アフカム指揮 スペイン国立管弦楽団

<http://www.t-gc.jp/>

伝統に息づく色彩感と現代のエネルギーに満ちたスペインの名門**スペイン国立管弦楽団**

未来への巨匠として世界的指揮者や一流楽団が実力を認める芸術監督**ダーヴィト・アフカム**

世界を舞台に活躍し続けるトップアーティストとしてだけでなく、マルチな才能を備えるギタリスト**村治佳織**

日本人ピアニストとして51年ぶりとなる第18回ショパン国際ピアノ・コンクール第2位の快挙を成し遂げた、

最注目ピアニスト**反田恭平**

国内屈指の伝統を誇るクラシックコンサートシリーズ、41回目の開催。

本コンサートシリーズは、1982年より海外の著名な指揮者やオーケストラ、豪華なソリストらの共演を実現してきた、国内屈指の伝統あるクラシックコンサートシリーズです。2022年の41回目となる公演では、スペイン国立管弦楽団と、同楽団芸術監督のダーヴィト・アフカムを招聘いたします。

スペイン国立管弦楽団は1937年に設立し、アタウルフ・アルヘンタやラファエル・フリューベック・デ・ブルゴスといった巨匠たちが率いてきたスペインの名門。自国の伝統やスタンダードな西洋音楽の継承はもとより、現代音楽の世界初演や古典作品の復元、オペラ、合唱曲などにも意欲的に取り込み、独自の豊かな響きを作り上げています。TGCには1989年（第8回）以来の2度目の登場となります。

指揮を務めるダーヴィト・アフカムは、若き頃よりベルナルド・ハイティンク、ダニエル・バレンボイムなどの巨匠たちから実力を認められ、ダニエル・バレンボイムとともにTGC2016公演を成功に導きました。以来、着実にキャリアアップを重ね、満を持してTGC2022への再登場となります。

ソリストには、幼少の頃から世界の舞台で活躍を重ね、トップアーティストとしてだけでなくラジオパーソナリティやメディア出演などマルチな才能を備えるギタリスト村治佳織と、日本人ピアニストとして51年ぶりとなる第18回ショパン国際ピアノ・コンクール第2位の快挙を成し遂げた、最注目ピアニスト反田恭平が登場します。

1982年の開催より、アシュケナーズ、ラトル、M.ヤンソンス、ブロムシュテット、チョン、ビシュコフ、ソヒエフら、数々の現代の巨匠たちをいち早く海外オーケストラと共に招聘し、豪華ソリストとの共演を実現してきました。41回目の開催にふさわしい、世界の最前線で活躍し続ける華麗なるアーティストたちが繰り広げる情熱的で色彩豊かな響きをご堪能ください。



© Gisela Schenker

© Rafa Martín

写真（左から）：ダーヴィト・アフカム、村治佳織、反田恭平、スペイン国立管弦楽団

全国ツアースケジュール

公演名称： 東芝グランドコンサート2022
ダーヴィット・アフカム指揮 スペイン国立管弦楽団

日程・会場： 2022年

3月3日（木）開場 18:00 開演18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール <プログラムA>
3月5日（土）開場 14:00 開演15:00 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール <プログラムB>
3月6日（日）開場 13:00 開演14:00 サントリーホール <プログラムA>
3月8日（火）開場 18:00 開演19:00 ミューザ川崎シンフォニーホール <プログラムB>

出演： 管弦楽： スペイン国立管弦楽団 Orquesta Nacional de España (Spanish National Orchestra)
指揮： ダーヴィット・アフカム David Afkham, conductor
ソリスト： 村治佳織（ギター） Kaori Muraji, guitar <プログラムA> * 3/3（愛知）、3/6（東京）出演
反田恭平（ピアノ） Kyohei Sorita, piano <プログラムB> * 3/5（兵庫）、3/8（川崎）出演

演奏曲目： <プログラムA> * 3/3（愛知）、3/6（東京）
アルベニス（アルボス編）：組曲『イベリア』より
Albéniz / Arbós : from Iberia Suite

ロドリゴ：アランフェス協奏曲（ギター：村治佳織）
Rodrigo : Concierto de Aranjuez (Kaori Muraji, guitar)

R.シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』作品20
R.Strauss : Don Juan Op.20

ファリア：バレエ音楽『三角帽子』第2組曲
Falla : Three-Cornered Hat Suite No.2

<プログラムB> * 3/5（兵庫）、3/8（川崎）
J.L.トゥリーナ：アロンソ・ムダーラのファンタジアによる幻想曲
J.L.Turina : Fantasía sobre una fantasía de Alonso Mudarra

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 八長調 作品26（ピアノ：反田恭平）
Prokofiev : Piano Concerto No.3 in C major, Op.26 (Kyohei Sorita, piano)

ショスタコーヴィチ：交響曲第10番 ホ短調 作品93
Shostakovich : Symphony No.10 in E minor, Op.93

【公式サイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【主催】 フジテレビジョン（東京、川崎）／東海テレビ放送（愛知）／
関西テレビ放送、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター（兵庫）

【提供】 株式会社 東芝

【協力】 クラシック名古屋（愛知）／ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎）

【運営協力】 キョードー（兵庫）

【招聘・制作】 フジテレビジョン

【公演に関する注意事項】

※一度お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除き、キャンセルをお受けすることが出来ません。

また、病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合も、払い戻しは承りません。

※未就学児童のご同伴やご入場、お子様を膝の上にお乗せになりながらの鑑賞はご遠慮下さい。

※開演時間に遅れますと休憩まで所定の場所にてお待ち頂くか場内指定位置でのお立ち見のご案内となります。

※新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに関しましては、公式サイトおよび各会場のサイトにて随時ご案内いたします。

首都圏公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2022
ダーヴィット・アフカム指揮 スペイン国立管弦楽団

日程・会場： 2022年3月6日（日） 開場 13:00 開演 14:00 サントリーホール
2022年3月8日（火） 開場 18:00 開演 19:00 ミューザ川崎シンフォニーホール

出演： 管弦楽 スペイン国立管弦楽団 Orquesta Nacional de España (Spanish National Orchestra)
指揮 ダーヴィット・アフカム David Afkham, conductor
ソリスト 村治佳織（ギター） Kaori Muraji, guitar <プログラムA> *3月6日 東京公演
反田恭平（ピアノ） Kyohei Sorita, piano <プログラムB> *3月8日 川崎公演

演奏曲目： 3月6日 東京公演

アルベニス（アルボス編）：組曲『イベリア』より
Albéniz / Arbós : from Iberia Suite

ロドリゴ：アランフェス協奏曲（ギター：村治佳織）
Rodrigo : Concierto de Aranjuez (Kaori Muraji, guitar)

R.シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』作品20
R.Strauss : Don Juan Op.20

ファリャ：バレエ音楽『三角帽子』第2組曲
Falla : Three-Cornered Hat Suite No.2

3月8日 川崎公演

J.L.トゥリーナ：アロンソ・ムダーラのファンタジアによる幻想曲
J.L.Turina : Fantasía sobre una fantasía de Alonso Mudarra

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 八長調 作品26（ピアノ：反田恭平）
Prokofiev : Piano Concerto No.3 in C major, Op.26 (Kyohei Sorita, piano)

ショスタコーヴィチ：交響曲第10番 ホ短調 作品93
Shostakovich : Symphony No.10 in E minor, Op.93

チケット料金（全席指定・税込）：
S席早割ペア 25,000円／2席1組 *各プレイガイド先行発売期間中のみ。
S席プログラム付 13,500円（プログラム会場販売価格1,000円）
S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円 学生席3,000円
※学生席は、フジテレビダイレクト・チケットぴあにて販売いたします。また、座席数に限りがございます。
※S席プログラム付、学生席は一般発売日から発売。

チケット一般発売日： 2021年12月4日（土）10:00～
*11月13日（土）よりフジテレビダイレクトにて先行販売開始。ほか各プレイガイドも順次先行販売あり。

チケット販売窓口： フジテレビダイレクト 【WEB】 <https://fujitvdirect.jp/>
チケットぴあ ■ Pコード 東京公演：205-128 川崎公演：205-132
【WEB】 <https://w.pia.jp/t/tgc2022/>
ローソンチケット ■ Lコード 東京・川崎公演共通：35458
【WEB】 <https://l-tike.com/t-gc/>
イープラス 【WEB】 <https://eplus.jp/tg/>
楽天チケット 【WEB】 <http://r-t.jp/t-gc>
サントリーホールチケットセンター * 東京公演のみ
【WEB】 <http://suntory.jp/HALL/>
【電話】 0570-55-0017（オペレーター対応10:00～18:00 休館日を除く）
ミューザ川崎シンフォニーホール * 川崎公演のみ
【WEB】 <http://muza.pia.jp/>
【電話】 044-520-0200（オペレーター対応10:00～18:00 年中無休）

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。

※車椅子のご予約は、2021年12月6日（月）からクラシック事務局 <0570-012-666/平日12:00～17:00（12月27日～1月5日を除く）>のみにてお申し受けいたします（A席料金）。

【主催・招聘・制作】 フジテレビジョン
【提供】 株式会社 東芝
【協力】 ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎）
【お問合せ】 クラシック事務局 Tel:0570-012-666（平日12:00～17:00 ※12/27～1/5休み）
【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【公演に関する注意事項】

- ※一度お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除き、キャンセルをお受けすることが出来ません。
- また、病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合も、払い戻しは承りません。
- ※未就学児童のご同伴やご入場、お子様を膝の上にお乗せになりながらの鑑賞はご遠慮下さい。
- ※開演時間に遅れますと休憩まで所定の場所にてお待ち頂くか場内指定位置でのお立ち見のご案内となります。
- ※新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに関しましては、公式サイトにて随時ご案内いたします。

愛知公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2022
ダーヴィット・アフカム指揮 スペイン国立管弦楽団

日程・会場： 2022年3月3日（木） 開場18:00 開演18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール

出演： 管弦楽： スペイン国立管弦楽団 Orquesta Nacional de España (Spanish National Orchestra)
指揮： ダーヴィット・アフカム David Afkham, conductor
ソリスト： 村治佳織（ギター） Kaori Muraji, guitar

演奏曲目： アルベニス（アルボス編）：組曲『イベリア』より
Albéniz / Arbós : from Iberia Suite

ロドリゴ：アランフェス協奏曲（ギター：村治佳織）
Rodrigo : Concierto de Aranjuez (Kaori Muraji, guitar)

R.シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』作品20
R.Strauss : Don Juan Op.20

ファリャ：バレエ音楽『三角帽子』第2組曲
Falla : Three-Cornered Hat Suite No.2

チケット料金： S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円
（全席指定・税込）

チケット一般発売日： 2021年12月5日（日） 10:00～
*WEB先行＝東海テレビ、クラシック名古屋web先行／全席種 11/20（土） 10:00～11/30（火） 23:59
*プレイガイド先行／S・A席のみ＝11/25（木）～11/30（火）

チケット販売窓口： 東海テレビチケットセンター 052-308-4847（発売初日特電＝12/5（日） 10:00～18:00のみ）
052-951-9104（平日10:00～18:00）
<https://www.tokai-tv.com/>

クラシック名古屋 052-678-5310
アイ・チケット 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/tgc2022/>（Pコード:205-596）
ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード:42789）
芸文プレイガイド 052-972-0430
イープラス <https://eplus.jp/tg/>
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。
※車椅子でご来場されるお客様は、ご購入前に必ずクラシック名古屋までお問合せください。

【主催】 東海テレビ放送
【提供】 株式会社 東芝
【協力】 クラシック名古屋
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 東海テレビ放送 事業部 052-954-1107（平日10:00～18:00）

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【公演に関する注意事項】

※一度お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除き、キャンセルをお受けすることが出来ません。
また、病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合も、払い戻しは承りません。
※未就学児童のご同伴やご入場、お子様を膝の上にお乗せになりながらの鑑賞はご遠慮下さい。
※開演時間に遅れますと休憩まで所定の場所にてお待ち頂くか場内指定位置でのお立ち見のご案内となります。
※新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに関しましては、公式サイトおよび各会場のサイトにて随時ご案内いたします。

兵庫公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2022
ダーヴィット・アフカム指揮 スペイン国立管弦楽団

日程・会場： 2022年3月5日（土） 開場14:00 開演 15:00 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

出演： 管弦楽 スペイン国立管弦楽団 Orquesta Nacional de España (Spanish National Orchestra)
指揮 ダーヴィット・アフカム David Afkham, conductor
ソリスト 反田恭平（ピアノ） Kyohei Sorita, piano

演奏曲目： J.L.トゥリーナ：アロンソ・ムダーラのファンタジアによる幻想曲
J.L.Turina : Fantasía sobre una fantasía de Alonso Mudarra

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 八長調 作品26（ピアノ：反田恭平）
Prokofiev : Piano Concerto No.3 in C major, Op.26 (Kyohei Sorita, piano)

ショスタコーヴィチ：交響曲第10番 ホ短調 作品93
Shostakovich : Symphony No.10 in E minor, Op.93

チケット料金： S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円
（全席指定・税込）

チケット発売日： 2021年12月4日（土） 10:00～
※11/20（土）より芸術文化センター会員先行発売開始 *窓口での販売は11/21（日）より※残席ある場合
※11/21（日）より各プレイガイド先行発売開始

チケット販売窓口： 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255（10:00～17:00 月曜休・祝日の場合は翌日）
<http://www.gcenter-hyogo.jp>
芸術文化センター2階総合カウンター

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/tgc2022/>（Pコード:205-711）
セブン-イレブン、ファミリーマート店頭

ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード：53072）
ローソン・ミニストップ店頭Loppi

CNプレイガイド 0570-08-9999
<http://www.cnplayguide.com/>

イープラス <https://eplus.jp/tg/>

フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます

【主催】 関西テレビ放送／兵庫県／兵庫県立芸術文化センター
【提供】 株式会社 東芝
【運営協力】 キョードー
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255（10:00～17:00 月曜休・祝日の場合は翌日）
【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【公演に関する注意事項】

- ・37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ・マスクを着用されない方はご入場いただけません（マウスシールド不可）。
- ・新型コロナウイルス感染症対策など、ご来場前に芸術文化センターウェブサイト掲載の「当センターをご利用のお客様へ」をご確認ください。（右のQRコードからもアクセスできます）
- ・一度お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除き、キャンセルをお受けすることが出来ません。また、病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合も、払い戻しは承りません。
- ・未就学児童のご同伴やご入場、お子様を膝の上にお乗せになりながらの鑑賞はご遠慮下さい。
- ・開演時間に遅れますと休憩まで所定の場所にてお待ち頂くか場内指定位置でのお立ち見のご案内となります。



スペイン国立管弦楽団 (管弦楽)

Orquesta Nacional de España (Spanish National Orchestra)

スペイン内戦中の1937年に設立され、内戦終結後の1942年に再編されたスペインの名門オーケストラ。以来、途切れることなく積極的な活動を展開し、1971年には専属合唱団が設立。1988年からはマドリードのオーディトリオ・デ・ムジカを本拠地とし、スペインの主要音楽祭への出演や欧米およびアジアツアーを行っている。これまでにバルトロメ・ペレス・カサス、アタウルフ・アルヘンタ、ラファエル・フリーベック・デ・ブルゴス、アントニ・ロス＝マルバ、ヘスス・ロペス＝コボス、アルド・チェッカート、ジョゼップ・ポンスらその時代の巨匠たちが歴代の首席指揮者を務めてきた。2014年よりダーヴィト・アフカムがその任を引き継ぎ、2019年芸術監督に就任している。

2014年、新しい試みとして楽団自主レーベルを設立し、デ・ブルゴス指揮による『オルフ：カルミナ・ブラーナ』（デ・ブルゴスの最後の録音）、『メンデルスゾーン：交響曲第5番「宗教改革」』『シューベルト：交響曲第8番「未完成」』などをリリース。それ以前にはドイツ・グラモフォンに数々の録音を収め、アマルゴのソナタ組曲「メランコリア」はグラミー賞を受賞している。

プログラムはスタンダードな西洋音楽に留まらず、新曲委嘱や古典作品の復元、世界初演なども多く、バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つ。特にアフカムが首席指揮者に就任以降、オペラや専属合唱団をフルに活用したプログラムにも積極的に取り組んでいる。近年では通常のコンサートに加えて「Descubre...（大人のための“発見”コンサート）」や「Pintasonic（子供のためのワークショップ“ピントソニック”）」と称した新しいスタイルのコンサートを通じて聴衆の開拓に力を入れているほか、コンサートへ足を運ぶことが困難な人々へのアプローチを展開するなど、社会教育に対する取り組みも重要な課題として社会の様々な領域に活動を拡大している。



© Rafa Martín

■ 出演者プロフィール

ダーヴィット・アフカム (指揮)

David Afkham, conductor

2014年よりスペイン国立管弦楽団首席指揮者を務め、2019年同楽団芸術監督に就任。当初よりその活躍は注目を集め、「シェーンベルク《グレの歌》」、「マーラー：交響曲第6番」、「ブルックナー：交響曲第9番」、「ベルリオーズ：幻想交響曲」、「ブラームス：レクイエム」、「ハイドン《天地創造》」の指揮は特に評価され、現代曲の初演やセミステージ形式による主要オペラの上演は、今やマドリッドにおける彼の目玉公演となっている。

1983年フライブルク生まれ。フライブルク音楽大学卒業後、フランクフルト・ライプツィヒ音楽大学にて指揮科を修了。「若き才能のためのベルナルト・ハイティンク基金」の受賞者第1号であり、ハイティンクのアシスタントとしてシカゴ響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ロンドン響における多くの主要プロジェクトに携わったほか、ダニエル・バレンボイムのアシスタントも務めた。2008年ドナテラ・フリック指揮コンクール第1位、2010年「ネスレ・ザルツブルク音楽祭ヤング・コンダクターズ・アワード」受賞。2009～12年にはグスタフ・マーラー・ユージュント管のアシスタント・コンダクターを務める。

世界有数のオーケストラやオペラハウスに客演を重ねており、近年ではボストン響、タンゲルウッド音楽祭、ロンドン響、フィルハーモニア管、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、シュターツカペレ・ベルリン、ベルリン・ドイツ響、シュターツカペレ・ドレスデン、国立フランス管、エーテボリ響、スウェーデン放送響、クレーヴランド管、ロス・フィル等との共演で成功を収め、ウィーン楽友協会にも定期的に招かれている。

オペラ指揮者としても評価が高く、2014年には「ヴェルディ《椿姫》」でグラインドボーン音楽祭へ鮮烈なデビューを飾り、のちにイングランドとアイルランドにおける同音楽祭のツアーにて再演。

2017年にはマドリッドのテアトロ・レアル（王立劇場）でピエール・アウディ新制作による「ヒナステラ《ボマルツォ》」を指揮し、満場の喝采を受けたほか、翌シーズンは、フランクフルト歌劇場、シュトゥットガルト州立歌劇場等、ドイツのオペラ界にデビュー。最近では、アン・デア・ウィーン劇場で「ドヴォルザーク《ルサルカ》」、テアトロ・レアルで「R.シュトラウス《アラベラ》」や「ワーグナー《マイスタージンガー》」等を指揮している。

近年、世界で最も注目される指揮者の一人としてその名声を確立している。



© Gisela Schenker

■ 出演者プロフィール

村治佳織 (ギター)

Kaori Muraji, guitar

幼少の頃より数々のコンクールで優勝し、15歳でCDデビューを果たす。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。ビクターエンタテインメントからのCDリリースは「カヴァティーナ」など9タイトル及びDVD「コントラステス」をリリース。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。移籍第1弾アルバム「トランスフォーメーション」は第19回日本ゴールドディスク大賞クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー<洋楽>を受賞。これまでにDECCAよりCD13枚、DVD2枚をリリース。

また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2012年4月より半年間NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE ((F))のナビゲーターを務めた。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」でのメインテーマ曲を演奏。2015年4月NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて村治佳織 長崎・五島の教会に行く」に出演。2016年2月にはテレビ朝日「題名のない音楽会“弦を奏でる音楽家たち”」に出演。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを担当。11月には、ベストドレッサー ((学術・文化部))を受賞。2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に出演。9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。また、ブルガリアウローラアワード2019を受賞。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中、成功を収めた。2021年5月公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲。

東芝グランドコンサートには、1995年、2005年に続き3回目の出演となる。

◆OFFICIAL HP <http://www.officemuraji.com>。



■ 出演者プロフィール

反田恭平 (ピアノ)

Kyohei Sorita, piano

2016年のセンセーショナルなデビュー・リサイタルは、サントリーホール2000席が完売し、圧倒的な演奏で観客を惹きつけた。デビュー後は毎年オーケストラ、リサイタルのツアーを全国で行なっている。2018年からはソリストとしての活動のほか、室内楽や自身が創設したジャパン・ナショナル・オーケストラのプロデュースも行っており、2021年5月にはオーケストラのための新会社を立ちあげ、奈良を拠点に世界にむけて活動を開始した。

2019年にはイープラスとの共同事業でレーベルを立ち上げ、2020年のコロナ禍ではいち早く有料のストリーミング配信を行うなど、クラシック音楽の普及にも力を入れている。

また海外での活動も増え、2020年1月にパリ、10月にはウィーン楽友協会デビューを果たし現地の観客から称賛を得ている。「情熱大陸」や「徹子の部屋」などメディアへの出演も多数。

2021年2-3月の佐渡裕指揮ジャパン・ナショナル・オーケストラ特別編成での公演は各会場、満席、スタンディングオベーションの暖かな拍手のもと10公演を終えた。

6月からは若手の音楽家とファンの皆さんを繋ぐコミュニケーションの場となるような音楽サロン「Solistiade」を立ち上げた。このサロンでは演奏のみならず、レクチャーやレッスンなども展開していく。

2014年チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院を経てF.ショパン国立音楽大学（旧ワルシャワ音楽院）研究科に在籍。

オフィシャルHP <https://www.kyoheisorita.com>

オンラインサロン Solistiade <https://solistiade.jp/>

